

NEWS RELEASE

今、若者たちが注目しつつある「カジュアル移住」とは？
東京の生活に満足しているにもかかわらず、若者たちの間で渦巻く「新脱東京志向」、
果たして「地方創生」の救世主になるのか！？
 ～NTTアド 2014年度オリジナル調査「新脱東京志向」を実施し、調査レポート『空気読本』vol.14を刊行～

「地方創生」に注目が集まる中、今年に入り、「福岡移住計画」といったイベントが東京で開催されたり、複数の東京の企業が四国でサテライトオフィスを構えるなど、今、「脱東京志向」をベースとした「移住」が若者たちの間で話題を呼んでいます。

(株)NTTアド(東京都品川区、代表取締役社長:長谷部敏治)は、東京勤務者20代～40代男女を対象に、「脱東京志向」を検証するためインターネット調査を実施し、さらに東京から福岡への「移住実践者」にインタビュー調査を行いました。その結果、最も「脱東京志向者」が多い世代は20代であることや、20代は東京の生活への満足度が高いにもかかわらず「脱東京」を志向していることなどがわかり、永住を前提とした移住とは違い、「カジュアル移住」ともとれる新たな意識が読み取れました。具体的には、以下の調査結果概要となっております。

【調査結果概要】**■東京勤務者20代～40代男女の「脱東京志向者」の割合**

「脱東京志向者」が最も多い世代は20代の32.7%であり、世代が上がるにつれてその割合が減少する(但し、今回の調査では、50歳以上のシニア層は対象外)。

■「脱東京志向者」の東京の生活への満足度

20代のうちとりわけ高額所得世帯は、東京での住環境、食環境、仕事環境への満足度が比較的高いにもかかわらず「脱東京」を志向している。

■「脱東京志向者」が移住したい理由

20代の移住に対する意識は、程よい人口密度、程よい距離感、程よい賑やかさのある「中都市志向」。30代は、子育て環境に対する意識が高く、災害等からの「リスクヘッジ志向」。40代は、スローライフを求める「田舎志向」と東京並みの生活インフラを移住先にも求める「利便性重視」に二分。

■「脱東京志向者」の移住先

20代が希望する主な移住先は「東京圏以外の政令指定都市」「政令指定都市以外の県庁所在地」であり、「中都市志向」が読み取れる。一方、40代が希望する主な移住先は「県庁所在地以外の市部」「農村部・山間部・漁村部」「離島・諸島」であり、「田舎志向」「スローライフ志向」が読み取れる。

■「脱東京志向者」の移住後の仕事

「脱東京志向者」には場所を選ばずに仕事ができる、芸術系フリーランス、デジタルクリエイター、ITフリーエンジニアといったIT系の人の割合が多い。

■「脱東京志向者」のSNSや端末機器利用状況

20代は、ソーシャルメディアの利用率が高く、地理的な距離感をさほど気にしない要因となっている。

東京から福岡への「移住実践者」に対するインタビュー調査では、「福岡を生活する場として、東京を情報収集する場として使い分け、『2拠点居住』を実践している」といった声や、「東京では埋もれてしまうけど、地方なら目立ter」といった声が聞かれ、「カジュアル移住」に通じる感覚を持っていることがわかりました。今後、低廉な交通手段や地方都市でのITインフラ整備が進めば、さらに多くの若者たちへ波及していくことが予想されます。

本調査結果に、弊社ならではの視点で考察した内容を加え、『空気読本vol.14／新脱東京志向～カジュアル移住したい若者たち』(2014年11月)として弊社公式サイトで公開しておりますので、是非ご覧ください。

http://www.ntt-ad.co.jp/research_publication/publication/kuukidokuhon/index.html

＜問合せ先＞ (株)NTTアド 東京都品川区上大崎3-1-1JR東急目黒ビル4F
 コミュニケーションデザイン局コミュニケーションデザイン担当 小林・花岡 TEL 03-5745-7623

【20代の「脱東京志向者」の主な特徴(まとめ)】

- 1、東京勤務者の「脱東京志向者」は20代が最も多く、30代、40代と世代に上がるにつれて減少する。
- 2、20代の「脱東京志向者」は、東京での生活に対する満足度は相対的に高い。
- 3、20代の「脱東京志向者」は「さとり世代」であるため、そもそも住環境や食環境に対して満足と感じる基準値が低い。言い換えれば、環境適応能力に優れているということである。
- 4、20代の「脱東京志向者」は、程よい人口密度、程よい距離感、程よい賑やかさのある「中都市志向」。30代の「脱東京志向者」は、子育て環境に対する意識が高く、「リスクヘッジ志向」。40代の「脱東京志向者」は、スローライフを求める「田舎志向」と、東京並みの生活インフラを求める「利便性重視」の志向性の2つが読み取れる。
- 5、「脱東京志向者」には、場所を選ばずに仕事ができるIT関連の仕事をする人の割合が多い。
- 6、20代のソーシャルメディアの利用率が高く、地理的な距離はさほど気にしない。

【調査概要】

- 調査目的: 脱東京の志向がどのような意識によるものなのか、また意識の違いによる属性の違いを把握する
- 調査対象: 20代～40代の脱東京志向のある層(東京勤務者)／回収サンプル数: 927サンプル
- 調査期間: 2014年9月12日～14日
- 調査手法: インターネット調査

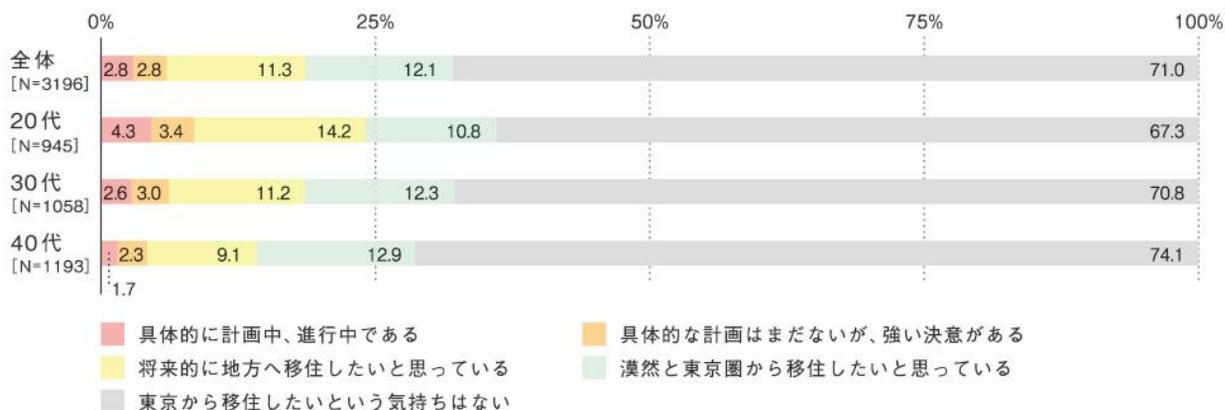
【調査結果詳細】

1.20代～40代の東京勤務者の「脱東京志向者」の割合

■20代～40代の東京勤務者の29.0%が「脱東京志向者」(色のついた4つの項目を選択した対象者を「脱東京志向者」として、移住理由や移住条件等を尋ねた)。

■最も「脱東京志向者」が多い世代は20代の32.7%で、世代が上がるにつれてその割合は減少(但し。今回の調査では、50歳以上のシニア層は対象外)。

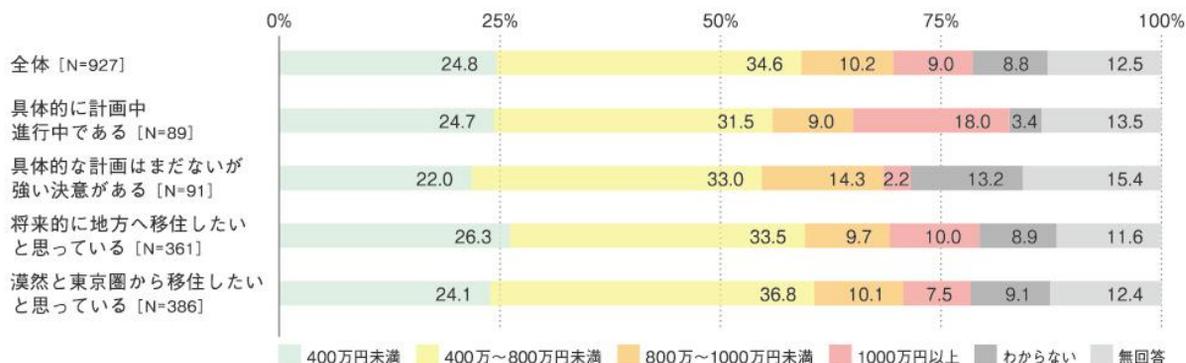
■20代「脱東京志向者」の内訳では、「漠然と東京圏から移住したいと思っている」よりも、「将来的に地方へ移住したいと思っている」割合が高く、「脱東京」に対する能動的な意識が強い



2.「脱東京志向者」の世帯年収

■全体では「400万～800万円未満」の層が34.6%と最も多く、概ね平均的な世帯収入層がボリュームゾーン。

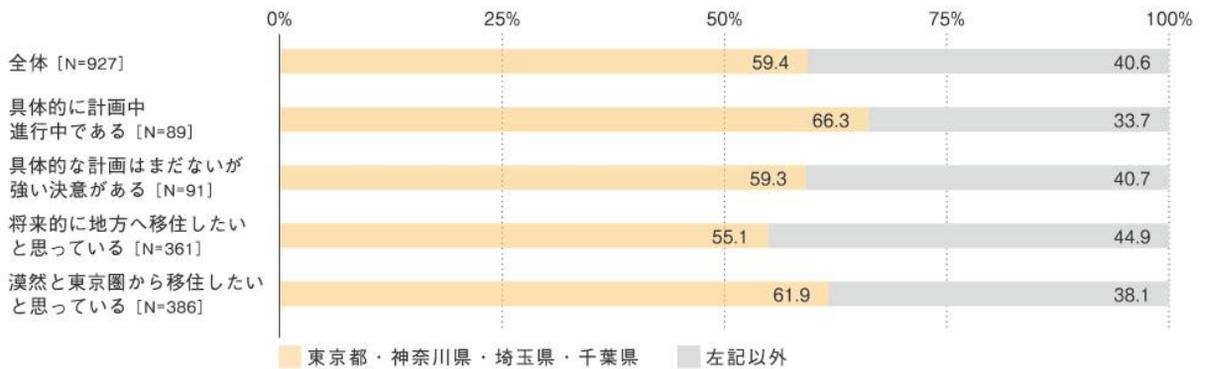
■「具体的に計画中、進行中である」という項目では、「1000万円以上」の高額所得世帯が全体平均に比べて2倍となり、安全面、子供の教育環境面等への意識が高く、しかもアクティブであることがわかる。



3.「脱東京志向者」の出身地

■「脱東京志向者」の59.4%が東京圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)出身者。

■東京圏出身者は、震災以降3年以上が経過し、首都圏直下型地震への危機意識を高めており、さらに消費税増税による物価上昇を実感し始めていると考えられ、慣れ親しんできた生活を見直すターニングポイントをむかえている。



4.「脱東京志向者」の東京に対する満足度

東京の生活への満足度に関しては、住環境、食環境、仕事環境、総合に分けて尋ねており、下記のグラフは住環境に関する調査結果である。

■「やや満足」と回答した人の内訳を見ると、相対的に20代が多く、住環境への満足度が高いにもかかわらず「脱東京」を志向していることがわかる。

■20代は満足と感じる基準値の低い「さとり世代」であり、言い換えれば、環境適応能力が高いと考えられる。

■30代は「満足」と回答した高額所得世帯と「やや不満」と回答した低所得世帯の意識差が大きい。理由としては、2005年までの就職氷河期を直に経験しており、物質的な面でも他者と比較する傾向が強いからと考えられる。

		全体 (人)	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
世帯 年収	全体	927	15.1	41.6	20.0	16.7	6.6
	20代 400万円未満	108	11.1	52.8	13.0	18.5	4.6
	20代 400万~800万円未満	65	15.4	43.1	21.5	15.4	4.6
	20代 800万~1200万円未満	16	12.5	62.5	18.8	0.0	6.3
	20代 1200万円以上	26	19.2	53.8	11.5	15.4	0.0
	30代 400万円未満	61	6.6	26.2	27.9	31.1	8.2
	30代 400万~800万円未満	139	17.3	38.1	25.2	16.5	2.9
	30代 800万~1200万円未満	33	9.1	51.5	21.2	18.2	0.0
	30代 1200万円以上	20	35.0	50.0	10.0	0.0	5.0
	40代 400万円未満	61	6.6	44.3	18.0	18.0	13.1
	40代 400万~800万円未満	117	12.0	35.0	23.1	17.9	12.0
	40代 800万~1200万円未満	46	15.2	43.5	26.1	10.9	4.3
	40代 1200万円以上	37	21.6	48.6	24.3	5.4	0.0

■ 全体との差が+10ポイント以上 ■ 全体との差が+5ポイント以上 ■ 全体との差が-10ポイント以上 ■ 全体との差が-5ポイント以上

5.「脱東京志向者」の理由

- 「適度な大きさの都市、適度な距離感の人間関係のなかで生活したいから」といった項目において、20代の高額所得世帯が全体平均に比べて明らかに高く、仕事、遊び、子育て等、何事も効率的に行える「中都市」を志向していることがわかる。
- 40代が全体平均に比べて高い項目は、「どこにいても東京圏と同じものが買えると思うから」や「ITの発展で、情報のやりとりが便利になり地方でも不自由がないと思うから」など、東京に近いインフラ環境を望む一方で、「自然環境が豊富な中で生活したいから」といった項目も全体平均に比べやや高く、「田舎志向」「スローライフ志向」も読み取れる。
- 30代の高額所得世帯は「災害に強い環境で生活したいから」といった項目で全体平均に比べて高く、既婚者はまだ子供の年齢が低いことが予想され、「リスクヘッジ志向」が強い。

		全体(人)	生活費が安い環境で生活したいから	結びつきを感じられる環境で生活したいから 人間関係が複雑ではなく、人間同士の	適度な大きさの都市、 適度な距離感の人間関係のなかで生活したいから	自然環境が豊富な中で生活したいから	災害に強い環境で生活したいから	心身ともに健康的な生活をしたいから	生まれ育った自然環境の中で生活したいから	生まれ育った人間環境の中で生活したいから	交通網が整備されており、移動が便利になり 地方でも不自由がないと思うから	ITの発展で、情報のやり取りが 便利になり地方でも不自由がないと思うから	どこにいても東京圏と同じものが買えると思うから
世帯 年取	全体	927	40.2	20.2	24.3	55.4	11.1	41.5	20.5	13.2	10.0	12.0	14.6
	20代 400万円未満	108	49.1	23.1	28.7	54.6	7.4	34.3	30.6	22.2	5.6	6.5	10.2
	20代 400万～800万円未満	65	46.2	23.1	30.8	46.2	7.7	38.5	26.2	12.3	12.3	9.2	6.2
	20代 800万～1200万円未満	16	50.0	25.0	37.5	43.8	12.5	56.3	25.0	18.8	0.0	12.5	0.0
	20代 1200万円以上	26	34.6	23.1	34.6	53.8	19.2	38.5	19.2	3.8	15.4	19.2	15.4
	30代 400万円未満	61	50.8	23.0	31.1	50.8	13.1	45.9	21.3	11.5	16.4	8.2	9.8
	30代 400万～800万円未満	139	38.8	20.1	24.5	53.2	10.8	40.3	20.9	15.8	10.1	10.1	12.2
	30代 800万～1200万円未満	33	36.4	6.1	21.2	60.6	21.2	36.4	24.2	9.1	12.1	12.1	6.1
	30代 1200万円以上	20	20.0	5.0	15.0	60.0	15.0	35.0	5.0	10.0	10.0	10.0	15.0
	40代 400万円未満	61	41.0	18.0	16.4	49.2	8.2	52.5	8.2	6.6	11.5	14.8	18.0
	40代 400万～800万円未満	117	41.9	20.5	20.5	60.7	5.1	42.7	12.8	5.1	9.4	10.3	20.5
	40代 800万～1200万円未満	46	43.5	23.9	32.6	63.0	17.4	45.7	15.2	10.9	26.1	32.6	32.6
	40代 1200万円以上	37	21.6	8.1	18.9	56.8	13.5	32.4	5.4	5.4	5.4	18.9	24.3

■ 全体との差が+10ポイント以上
 ■ 全体との差が+5ポイント以上
 ■ 全体との差が-10ポイント以上
 ■ 全体との差が-5ポイント以上

6.「脱東京志向者」の移住先

■20代が全体平均に比べて多く選んだ移住先は、「東京圏以外の政令指定都市」「政令指定都市以外の県庁所在地」であり、適度なスケール感のある地域を望んでいることがわかる。

■40代が全体平均に比べて多く選んだ移住先は、「県庁所在地以外の市部」「農村部・山間部・漁村部」「離島・諸島」であり、「田舎志向」「スローライフ志向」が読み取れ、定年退職後のセカンドステージも視野に入っていると予想される。

世帯年収	全体(人)	東京圏以外の政令指定都市	政令指定都市以外の県庁所在地	県庁所在地以外の市部	農村部・山間部・漁村部	離島・諸島	その他		
		全体	927	44.2	39.3	47.2	25.7	16.1	2.5
20代	400万円未満	108	44.4	39.8	52.8	16.7	11.1	0.0	
	400万～800万円未満	65	63.1	41.5	27.7	15.4	15.4	1.5	
	800万～1200万円未満	16	50.0	50.0	50.0	31.3	18.8	0.0	
	1200万円以上	26	65.4	61.5	53.8	30.8	23.1	0.0	
	30代	400万円未満	61	54.1	29.5	45.9	26.2	16.4	0.0
		400万～800万円未満	139	43.9	36.0	47.5	18.7	10.1	3.6
		800万～1200万円未満	33	42.4	33.3	33.3	21.2	9.1	3.0
		1200万円以上	20	45.0	45.0	60.0	25.0	15.0	10.0
	40代	400万円未満	61	45.9	50.8	39.3	31.1	29.5	3.3
		400万～800万円未満	117	32.5	29.9	47.9	41.9	20.5	4.3
		800万～1200万円未満	46	34.8	41.3	67.4	34.8	23.9	2.2
		1200万円以上	37	37.8	48.6	45.9	32.4	24.3	2.7

■ 全体との差が+10ポイント以上 ■ 全体との差が+5ポイント以上 ■ 全体との差が-10ポイント以上 ■ 全体との差が-5ポイント以上

7.「脱東京志向者」の移住後の仕事

■「どこに住んでも仕事ができるスキルがある・現在の仕事を活かした仕事をしたい」という項目において、「芸術系フリーランス・デジタルクリエイター・ITフリーエンジニア」の割合が多い。今どきの移住意向者の特徴として、場所を選ばずに仕事ができるIT関連の仕事をしている人の割合が高い。

職業	全体(人)	現在の仕事を活かした仕事をしたい	どこに住んでも仕事ができるスキルがある・	移住先次第で、 どのような仕事でもするつもり	できるだけ自給自足を自指したい	その他
		全体	927	38.2	50.1	10.0
会社経営・会社員	475	40.4	49.5	9.1	1.1	
芸術系フリーランス・デジタル クリエイター・ITフリーエンジニア	39	59.0	30.8	5.1	5.1	
その他自営業	40	40.0	45.0	15.0	0.0	
士業	3	33.3	66.7	0.0	0.0	
パート・アルバイト	112	30.4	58.0	10.7	0.9	
学生	58	62.1	31.0	6.9	0.0	
専業主婦(主夫)	153	20.3	61.4	14.4	3.9	
その他(有職)	47	44.7	42.6	8.5	4.3	

■ 全体との差が+10ポイント以上 ■ 全体との差が+5ポイント以上 ■ 全体との差が-10ポイント以上 ■ 全体との差が-5ポイント以上

7.「脱東京志向者」のSNSや端末機器の利用状況

■20代「脱東京志向者」のソーシャルメディア利用率は全体平均に比べ明らかに高い。

		全体（人）	Twitter	LINE	Facebook	Instagram	Google+	mixi	スマートフォンやスマートフォンの複数所有	タブレット型端末	SIMフリーのモバイルフォン	あてはまるものがない
世帯年収	全体	927	46.2	60.5	52.5	11.7	16.7	27.2	41.0	22.4	3.9	13.1
	20代 400万円未満	108	60.2	89.8	69.4	19.4	11.1	27.8	38.0	16.7	0.9	5.6
	20代 400万～800万円未満	65	63.1	80.0	70.8	20.0	10.8	35.4	49.2	16.9	3.1	4.6
	20代 800万～1200万円未満	16	75.0	81.3	93.8	31.3	25.0	50.0	37.5	25.0	0.0	0.0
	20代 1200万円以上	26	73.1	76.9	80.8	30.8	34.6	38.5	53.8	30.8	7.7	3.8
	30代 400万円未満	61	39.3	50.8	55.7	11.5	18.0	18.0	32.8	9.8	0.0	18.0
	30代 400万～800万円未満	139	36.7	62.6	46.0	10.1	14.4	23.7	40.3	25.9	2.9	12.2
	30代 800万～1200万円未満	33	42.4	63.6	69.7	15.2	12.1	30.3	30.3	36.4	9.1	12.1
	30代 1200万円以上	20	60.0	70.0	65.0	15.0	25.0	55.0	35.0	35.0	15.0	0.0
	40代 400万円未満	61	36.1	24.6	26.2	3.3	23.0	24.6	31.1	14.8	4.9	29.5
	40代 400万～800万円未満	117	35.0	37.6	39.3	1.7	22.2	22.2	47.0	23.9	7.7	23.1
	40代 800万～1200万円未満	46	50.0	56.5	52.2	6.5	28.3	17.4	45.7	41.3	2.2	13.0
	40代 1200万円以上	37	29.7	43.2	51.4	2.7	16.2	18.9	56.8	45.9	5.4	10.8

■ 全体との差が+10ポイント以上
 ■ 全体との差が+5ポイント以上
 ■ 全体との差が-10ポイント以上
 ■ 全体との差が-5ポイント以上

以上